

### 立地企業の認定のお知らせ

令和3年9月10日付けで、新生電子株式会社（本社：兵庫県）を県の立地企業（増設）として認定しましたのでお知らせします。

今回の計画は、都城工場の敷地内に新工場を増設し、通信機器に使われる電子基板の加工・検査業務を集約・拡充するとともに、電子基板実装ラインを増やし、車載用電子基板の増産を行うものです。

#### 記

- |           |                    |
|-----------|--------------------|
| 1 事業所名    | 新生電子株式会社 都城工場      |
| 2 事業所設置場所 | 宮崎県都城市丸谷町2351-37   |
| 3 事業内容    | 電子基板実装、電子部品組立、部品検査 |

※進出計画概要、会社概要、位置図は別添のとおりです。

## 進 出 計 画 概 要

- 1 工 場 名 新生電子株式会社 都城工場
- 2 代 表 者 名 代表取締役 山下 憲幸
- 3 工場設置場所 宮崎県都城市丸谷町 2351-37
- 4 工 場 概 要 敷地面積 48,370 m<sup>2</sup>  
建築面積 4,703 m<sup>2</sup>  
延床面積 4,703 m<sup>2</sup>
- 5 設 備 投 資 額 令和 3 年度 754,995 千円  
令和 4 年度 273,660 千円  
令和 5 年度 255,660 千円  
令和 6 年度 292,000 千円
- 6 新規雇用者数 30 人  
令和 4 年度 6 人  
令和 5 年度 6 人  
令和 6 年度 6 人  
令和 7 年度 6 人  
令和 8 年度 6 人
- 7 事 業 内 容 電子基板実装、電子部品組立、部品検査
- 8 生 産 計 画 令和 4 年度 2,501,000 千円  
令和 5 年度 3,913,000 千円  
令和 6 年度 5,071,000 千円  
令和 7 年度 6,467,000 千円  
令和 8 年度 6,467,000 千円
- 9 操 業 計 画 着 工 令和 3 年 9 月  
完 成 令和 4 年 3 月  
操業開始 令和 4 年 3 月
- 10 そ の 他 工場増設により生産エリアを 2 倍以上拡大し、通信機器基板の増産対応、並びに設備投資による実装ラインの増設を行い、新規顧客の車載用電子基板の生産を開始致します。

## 会 社 概 要

1 企 業 名	新生電子株式会社
2 代 表 者	代表取締役 山下 憲幸
3 本社所在地	兵庫県尼崎市西長洲町2-6-25
4 設立年月日	昭和 59 年 4 月 3 日
5 資 本 金	8,500 万円
6 事 業 内 容	電子機器部品製造業
7 従 業 員 数	700 人 (正社員 600 人、契約社員 80 人、パート 20 人)
8 売 上 高	平成30年度 13,744,640千円 令和元年度 12,356,392千円 令和2年度 10,308,544千円
9 沿 革	
昭和59年	会社設立
昭和61年	兵庫県川辺郡猪名川町の企業誘致をうけ、猪名川工場開設。 三菱電機(株)三田製作所内に三田工場を開設しカーネギーの組立開始。
昭和63年	三重県多気郡明和町に明和工場を新設し、パソコン等の製造組立開始。
平成元年	猪名川第二工場を竣工、プリント基板実装を開始。
平成11年	宮崎県及び都城市の誘致をうけ、都城工場竣工。
平成14年	嬉野工場(現松阪工場)を開設。
平成15年	福井県及び武生市の誘致をうけ、武生工場竣工。
平成17年	中国上海市に上海進征電子工業有限公司を設立。
平成19年	中国上海市に新生電子(上海)有限公司を設立。 本社 第二種医療機器製造販売業許可取得。
平成21年	インドネシアに PT. SHINSEI DENSHI INDONESIA を設立。
平成24年	九州新生電子(株)佐世保工場操業開始。 本社 高度管理医療機器販売業・賃貸業許可取得
平成25年	新生電子(株)に新生ハテック(株)を吸収合併する。 三洋電機システムリューションズ(株)がグループ傘下に加わり、社名を新生システムリューションズ(株)とする。
平成27年	尼崎市に新生電子グループ本社を移転する。
平成30年	新生電子(株)に三重新生電子(株)と新生システムリューションズ(株)を吸収合併する

## 案内図



## 詳細図



国土地理院地図を加工して企業立地課が作成。